

2年1組 () 番

氏名 ()

2学年 社会 休校中の課題 13 小平作成

1 NHK for School のホームページをひらき、番組名「10min.ボックス日本史」の中から



「進む中央集権化と国際文化～奈良時代～」を視聴する。(10 分間)

次の URL を参照して検索してもよい。

https://www.nhk.or.jp/syakai/10min_nihonshi/?das_id=D0005120303_00000

2 視聴した後、教科書 p34.-p.41 を声に出して読む。(音読するのが大事！)

3 次の確認問題を解きなさい。(下の口に解答があります。最初は見ないで解きましょう。)

(1) 当時の日本がめざした「律令国家」とは、どのような国家ですか。簡潔に説明しなさい。

[]

(2) 律令国家における土地の制度について、教科書 p.36-p.37 を参考に「口分田」と「荘園」という語句を使って説明しなさい。

[]

(3) 奈良時代、聖武天皇の時代に栄えた文化の名称を漢字で書きなさい。また、その文化の特徴を教科書 p.38-p.41 を参考にして簡単に説明しなさい。

[]

4 答え合わせをしましょう。わからないところや疑問が残ったところがあれば裏面に書きましょう。(後で自分で調べたり、小平に質問したりして解決できます。)

解答 ※答え方は複数考えられます。以下の解答例を参考に自分の解答を見直してみましょう。

自分の解答が不安だったりわからなかったりする時は、裏面にメモしておき、調べたり、小平にききましょう。

(1) 例1: 律令国家とは、刑罰のきまりである律と、政治のきまりである令にもとづいて政治を行う国。

例2: 律令国家とは、当時の中国のように、天皇を中心とした中央集権国家で、律と令によって全国を統一して支配する国。

(2) 例: 朝廷は人々(公民)に土地(公地)を与える班田収授法を定め、戸籍にもとづき口分田を与え、税を納めさせた。しかし、しだいに口分田が不足すると、朝廷は開墾を奨励するため墾田永年私財法を定めた。これにより、貴族や寺社は広大な私有地を独占するようになり、その私有地は荘園とよばれた

(3) 例: 聖武天皇の時代の文化を天平文化という。遣唐使によって中国からもたらされた国際的な文化であり、天皇や貴族によって栄えた。唐や朝鮮半島だけではなく、シルクロードを通ってもたらされたインドや西アジアの国々の品やその文化の影響もある。

※東大寺をはじめとした仏教文化のことや歴史書に関する説明を加えても良い。